

**大学体育研究 42号 : 標題紙, 目次, まえがき, 投稿規程, 奥付**

|     |   |
|-----|---|
| 雑誌名 | 大学体育研究  |
| 巻   | 42  |
| 発行年 | 2020-03   |
| URL | <a href="http://hdl.handle.net/2241/00160046">http://hdl.handle.net/2241/00160046</a> |

Contents

|  |    |
|--|----|
| <b>Memorial</b>  |    |
| In memory of Professor Yamada<br>Hitoshi SHIRAKI .....   | 1  |
| <b>Teaching portfolio</b>  |    |
| University physical education softball course where students reflect<br>on in-class experiences related to life skills acquisition:<br>With Focusing on self-disclosure, cooperation, challenge, and enjoyment<br>Atsushi KIUCHI ..... | 3  |
| <b>Reports</b>   |    |
| Practice report on problem-based learning (PBL) for the host town project for the XXXII<br>Olympiad and Tokyo 2020 Paralympic Games<br>Shinya KITAJIMA .....   | 15 |
| Report of Physical Exercise Science Class on Stress Management<br>-Class at A Prefectural University, 2019-<br>Yutaka YAMAGUCHI, Tatsumasa KUBOTA .....  | 23 |
| Report of a stress management education class at a Prefectural University<br>-Using yoga therapy as a self-care method-<br>Shin MURAKAMI, Tatsumasa KUBOTA, Katsuyoshi MIZUKAMI .....  | 31 |
| The launch of Athletic Department in the University of Tsukuba and its activity status<br>Hideki TAKAGI, Shinzo YAMADA, Sojiro SATO .....  | 37 |
| The 5th year of the University of Tsukuba MEIKEI Tennis Tournament<br>Daisuke MITSUHASHI .....   | 47 |
| After the locally held National sports festival meet<br>Takahiro NABEYAMA .....  | 53 |
| After the 9th Rugby World Cup in Japan<br>Tatsuya SHIMASAKI .....  | 65 |
| Activities report to improve the competitiveness of the football club at the University of Tsukuba<br>- From the establishment of the Performance Team to the present -<br>Masaaki KOIDO .....   | 69 |
| Report of Rugby seminar class toward 2019 World Cup in Japan<br>Hitoshi SAGA, Masahiro TAKEMURA .....  | 75 |
| <b>Date</b>  |    |
| Result of the physical fitness and motor ability tests for students of University of Tsukuba .....   | 95 |

目次

|  |    |
|--|----|
| <b>追悼文</b>   |    |
| 山田幸雄先生を偲んで<br>白木 仁 .....   | 1  |
| <b>ティーチング・ポートフォリオ</b>  |    |
| ライフスキル獲得に関連する授業内の経験を振り返る大学体育ソフトボール授業：<br>自己開示，他者協力，挑戦達成，楽しさ実感に着目して<br>木内敦詞 ..... | 3  |
| <b>報 告</b>   |    |
| 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン事業に対する<br>問題解決学習（PBL）の実践報告<br>北島信哉 .....          | 15 |
| ストレスマネジメントに関する身体運動科学授業の報告<br>- 2019年度A県立大学における授業実践 -<br>山口 豊，窪田辰政 .....          | 23 |
| 県立B大学におけるストレスマネジメント教育授業の報告<br>-セルフケア手法としてヨーガ療法を用いて-<br>村上 真，窪田辰政，水上勝義 .....      | 31 |
| 筑波大学アスレチックデパートメント発足の経緯とその足跡<br>高木英樹，山田晋三，佐藤壮二郎 .....                             | 37 |
| 5年目を迎えた筑波大学 MEIKEI オープンテニスの開催<br>三橋大輔 .....                                      | 47 |
| 地元開催の国民体育大会を終えて<br>鍋山隆弘 .....  | 53 |
| 第9回ラグビーワールドカップの日本開催を終えて<br>嶋崎達也 .....  | 65 |
| 筑波大学蹴球部における競技力向上のための取り組み<br>-パフォーマンスチームの創設から現在まで-<br>小井土正亮 .....                 | 69 |
| 自由科目「2019へのスクラム」のこと<br>嵯峨 寿，竹村雅裕 .....   | 75 |
| <b>資 料</b>   |    |
| 体力・運動能力調査報告（令和元年度） .....   | 95 |



## まえがき

大学体育研究は、筑波大学体育センターが共通科目「体育」を充実させるための方策について、日々研究・実践を通して得た知見をまとめた雑誌です。さらに、体育センター教員として授業、研究に従事してきた先生方の思いも伝わってくる雑誌でもあります。その思いを受け継いで、大学体育研究の更なる発展を目指していきたいと思います。

大学体育研究は、第36号から投稿者の幅を広げ、共通科目「体育」に関わる全ての人々に門戸を開きました。また、大学体育スポーツ共同専攻の開設に伴い、この専攻の大学院生の論文投稿や大学体育スポーツに関連した投稿も見られるようになり、内容がより充実してきています。さらに、大学での教養としての「体育」に授業のカリキュラム、授業内容、教育効果、教育理念等の様々な分野の論文を目にするようになり、方法論など他の研究領域から応用したものなど将来的に有意義な内容を含んでおり、学術雑誌としてこの大学教養体育スポーツの発展に対し貢献していくものと期待できます。第42号は、ティーチングポートフォリオ1編、報告9編で構成されていますが、原著論文、実践研究等もう少し論文が増えていくことを期待し、皆様の投稿をお待ちしています。さらに、開学以来継続してきた体力・運動能力調査結果も継続的に掲載されます。報告では、体育センターで長年実施してきた学外・学内実習を含めユニークな取り組みが行われている授業の掲載も色を添えています。特に、筑波大学体育センター授業科目の中でも特徴ある科目であるマリンスポーツ等は、今後も充実させていければと考えています。

昨今、学術雑誌は、紙媒体ではなく、WEBの掲載が主流を占めるようになりました。本雑誌もその検討が進められているところです。しかしながら、WEBの掲載では、その時に紙媒体で印刷しておかないと数年経った時には、閲覧することが不可能になってしまう場合も少なくはありません。そのため、紙媒体としてきちんと学術研究や授業報告等の記憶を残しておくことは、将来の筑波大学体育センターのためにも重要なことと考えています。今後は、紙媒体とともにWEB掲載も視野に入れ、研究雑誌として大学体育研究の充実を進めていきたいと考えています。

ここに、大学体育研究第42号をお届けします。関係各位のご意見等をお聞かせいただければと思います。

今後とも、筑波大学体育センターの活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年3月

体育センター長  
白木 仁

# 「大学体育研究」投稿規定

令和元年10月16日改訂

1. 「大学体育研究」（以下本誌という）には、国内外の大学、短期大学、高等専門学校などの高等教育機関において、大学体育の教育あるいは教育補助に従事している者が論文を投稿できる。
2. 「大学体育研究」編集委員会（以下編集委員会という）は、高等教育機関の教員など、あるいは高等教育機関以外に勤務している研究者に論文を依頼することができる。
3. 本誌に掲載する論文種別は大学体育にかかわる研究の総説、原著論文、ティーチング・ポートフォリオ、コーチング・ポートフォリオ、研究資料、報告、書評、内外の研究動向などとする。それぞれの特徴は以下の通りである。
  - ・総説  
大学体育や大学スポーツに関する特定の内容や主題について、関連文献や資料に基づいて総合的に論評した論文。
  - ・原著論文  
大学体育や大学スポーツの発展に寄与しうる高い独創性と学術性を備えた研究論文（実践研究を含む）。
  - ・ティーチング・ポートフォリオ  
自らの大学体育授業実践を振り返り、自らの言葉で記し、多様な根拠資料によってその記述を裏づけた教育業績についての厳選された記録。
  - ・コーチング・ポートフォリオ  
自らの大学スポーツ指導実践を振り返り、自らの言葉で記し、多様な根拠資料によってその記述を裏づけた指導業績についての厳選された記録。
  - ・研究資料  
原著論文に求められる独創性と学術性の水準に満たないものの、大学体育や大学スポーツの発展に寄与しうる知見をまとめた資料。
  - ・報告  
大学体育や大学スポーツに関わる構成員のFD活動をまとめた資料や、国際競技会への帯同報告など大学体育教員の活動を記録した資料。
4. 編集委員会は、本誌への総説、原著論文、ティーチング・ポートフォリオ、コーチング・ポートフォリオ、研究資料に該当する投稿論文に対して審査を実施する。掲載の可否、修正の有無、原稿の提出期限および発行時期は編集委員会において決定する。
5. 本誌の発行は原則として年1回とする。
6. 投稿の際には、指定の電子メールアドレスに添付ファイルとして送信する。
7. 投稿原稿はMicrosoft Wordの文書ファイルで作成する。表紙（1枚目）には、論文種別、題目（和文・英文）、全ての著者名及び所属機関（和文・英文）、連絡先（メールアドレス）を記載する。2枚目以降に、抄録（該当論文種別のみ）、本文、文献リストを記載する。図表は、表紙、本文とは別に1つのファイルにまとめる。表紙以外のページには、著者名や所属機関などの投稿者の情報は記載しない。
8. 総説、原著論文、ティーチング・ポートフォリオ、コーチング・ポートフォリオ、研究資料には抄録を添える。和文原稿の場合、英文抄録（200語程度）、英文キーワード（3語）、英文抄録の和訳文を添付する。英文原稿の場合、和文抄録（1,200字以内）および和文キーワード（3語）を添付する。
9. 和文原稿はA4判縦置横書きとし、全角40字30行（英文綴りおよび数値は半角）とする。
10. 英文原稿はA4判縦置横書きとし半角の文字を使用しダブルスペースで作成する。
11. 本文および文献リストには、左側に行番号（ページごとに振り直し）、ページ下部中央に通しページ番号を付加する。

12. 原稿は原則として、1編につき図表・抄録等を含めて刷り上がり8ページ程度とする（和文の場合は12,000文字程度）。
13. 図表は原則として、刷り上がり2ページ以内とする（図表の大きさにもよるが、6～8葉の図表を入れることが可能）。
14. 図や表はそのまま印刷できるような鮮明なものとし、それぞれに必ず通し番号とタイトルをつけ、表紙、本文とは別に元データを入稿する。その際、一括してPDFに変換したデータも併せて入稿する。図表等の挿入箇所は本文中に朱色でその場所を指示する。
15. 本文中での文献の記載は、著者・出版年方式とする（記入例（筑波, 2019））。文献リストは本文のあとに著者名のアルファベット順に一括し、雑誌論文の場合には、著者、題目、雑誌名、巻号、ページ、西暦年号の順に、単行本の場合には、著者、書名、ページ、発行所、西暦年号の順に、ホームページからの引用などは著者、URL、アクセス年月日の順に記載する。

#### 記入例

##### ・雑誌論文の場合

例1 筑波太郎, 大学体育に関する研究, 大学体育研究, 42, 1-8, 2019.

例2 Taro Tsukuba, Study on physical education for higher education, Journal of Sport and Physical Education Center University of Tsukuba, 42, 1-8, 2019.

##### ・単行本の場合

例1 筑波太郎, 大学体育への提言, 10-20, 茨城出版, 2019.

例2 Taro Tsukuba, New theory for physical education, 10-20, Ibaraki publish, 2019.

##### ・ホームページから引用の場合

例1 文部科学省, [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm), 2019.9.30.

例2 Ministry of Education Culture Sports Science and Technology, [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm), 2019.9.30.

16. 掲載される論文の著者校正は1回とする。著者校正の際、印刷上の誤り以外の字句の修正や最終原稿にない字句の挿入および図表の修正は認められない。
17. 論文の別刷を希望する投稿者は、著者校正の際に必要な部数を編集委員会に連絡する。ただしこの場合、経費は投稿者の負担とする。
18. 本誌に掲載された論文の著作権は、「大学体育研究」編集委員会に帰属する。
19. 本誌に掲載された論文は、つくばリポジトリにおいて公開されるものとする。

# Submission Guidelines for the “Journal of the Sport and Physical Education Center, University of Tsukuba”

Revised October 16, 2019

1. The “Journal of the Sport and Physical Education Center, University of Tsukuba” (hereafter referred to as “the Journal”) accepts papers from physical education educators and teaching assistants at domestic and overseas universities, junior colleges, and other institutions of higher education.
2. The editorial committee of the Journal (hereafter referred to as “the editorial committee”) may commission educators and researchers at institutions of higher education or at other institutions to write papers for the Journal.
3. The following types of papers, all related to physical education and sports at the university level, will be published in the Journal: review articles, original investigations, teaching portfolios, coaching portfolios, research materials, reports, book reviews, and articles on domestic and overseas research trends. The specifics of some of these types are provided below.
  - Review article  
A paper that provides a comprehensive commentary on or critique of a specific topic or subject in university-level physical education or sports, based on relevant literature and material.
  - Original investigations  
Highly original, academic research (and practical research) papers that can contribute to the further development of university-level physical education and sports.
  - Teaching portfolio  
A carefully constructed account of an educator’s career, in which they reflect upon the highlights of their educational practice, and describe in their own words their achievements in education, based on a variety of evidence.
  - Coaching portfolio  
A carefully constructed account of a coach’s career, in which they reflect upon the highlights of their coaching career, and describe in their own words their achievements in coaching, based on a variety of evidence.
  - Research materials  
Materials that summarize findings that are unable to meet the standards of originality and academic rigor demanded of original investigations but that nevertheless have the potential to contribute to university-level physical education and sports.
  - Reports  
Materials that summarize members’ Faculty Development activities, etc., related to university-level physical education or sports, or materials that record the activities of university-level physical education educators’ activities, such as attendance at international competitions.
4. The editorial committee will judge review articles, original investigations, teaching portfolios, coaching portfolios, and research materials that are submitted for publication in the Journal. The editorial committee will decide whether or not the submitted paper will be published, whether or not it needs revision, when manuscripts must be submitted, and when they will be published.
5. As a general rule, the Journal shall be published annually.
6. Manuscripts are to be submitted as attachments to emails sent to the specified email address.
7. Manuscripts are to be submitted as Microsoft Word document files. The cover (the first page) should list the paper type, the title (in Japanese and English text), the names of all of the authors and their affiliations (in Japanese and English text), and their contact information (email addresses). The second and subsequent pages should include an abstract (only for certain paper types, listed below), the text of the paper, and the list of references cited. Figures are to be collected in a separate file, and not included alongside the text. Author names and affiliations, etc., are not to be listed on any page besides the cover page.
8. Review articles, original investigations, teaching portfolios, coaching portfolios, and research



materials must include abstracts. Japanese-language submissions must be accompanied by all of the following: an English-language abstract (of around 200 words), English keywords (3), and a Japanese translation (less than 1200 characters) of the English-language abstract. English-language submissions must be accompanied by the following: a Japanese-language abstract (less than 1200 characters) and Japanese keywords (3).

9. Japanese-language manuscripts should be composed with horizontal text, on portrait A4 paper, and have a maximum of 30 lines of 40 full-width characters per page (alphanumeric characters are considered half-width).
10. English-language manuscripts should be composed with horizontal text, on portrait A4 paper, using half-width characters, and be double-spaced.
11. The main text of the paper and the list of references should include line numbers (that restart on each page) in the left margin as well as page numbers in the center of the bottom margin.
12. As a general rule, manuscripts should be 8 or fewer pages in print, including figures, abstracts, and any other elements (for a Japanese-language manuscript, this means approximately 12,000 characters).
13. As a general rule, figures should comprise no more than 2 printed pages of a manuscript. While it depends on their size, up to 6-8 figures can be inserted in a single manuscript.
14. Figures and tables should be submitted clearly and in print-ready condition. They should be numbered serially, titled, and should be collected together in a PDF file separate from the cover and main text when being submitted. Places where figures are to be inserted in the main text should be marked in bright red.
15. In-text citations should follow the author-date format, e.g., (Tsukuba, 2019). Full citations should be listed together after the main text of the paper and be alphabetized by the name of the author. Citations of journal articles must include the following information in the following order: author name, article title, the name of the journal, the issue number, article page numbers, and the year of publication (in Western format). Citations of independently published books should include the following information in the following order: author name, book title, page numbers, place of publication, and year of publication (in Western format). Citations from web pages and other Internet resources should include the following information in the following order: author name, URL, and date of access.

Examples:

· Journal article

Tsukuba, T. Study on physical education for higher education, *Journal of Sport and Physical Education Center, University of Tsukuba*, 42, 1-8, 2019.

· Book

Tsukuba, T. *New Theory for Physical Education*, 10-20, Ibaraki Publishing, 2019.

· Web page/Internet resource

Ministry of Education, Culture, Sports, Science, and Technology, [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm), 2019.9.30.

16. Author's corrections will take place exactly once before publication. When performing such corrections, authors are only permitted to amend typographical errors. No other alterations are permitted, including but not limited to text revision, insertion of text not included in the final manuscript, and revision of figures.
17. Contributors wishing to receive separate prints of their paper shall contact a member of the editorial committee with the number of copies required when performing their author's corrections. The cost of printing these copies will be borne by the contributor.
18. All copyrights of articles published in the Journal will belong to the editorial committee of the "Journal of the Sport and Physical Education Center, University of Tsukuba."
19. Articles published in the Journal will also be published in the Tsukuba repository.

---

## 大学体育研究 第42号

令和2年3月発行

- 編集 「大学体育研究」編集委員会  
大森 肇（委員長）、河合季信、三橋大輔、吹田真士、  
奈良隆章、大友あかね
- 発行 筑波大学体育センター  
〒305-8574 茨城県つくば市天王台1-1-1  
TEL 029 (853) 2870 FAX 029 (853) 2879  
代表者 白木 仁
- 印刷所 株式会社 イセブ  
〒305-0005 茨城県つくば市天久保2-11-20  
TEL 029 (851) 2515 FAX 029 (852) 8501